

事務事業名	不法投棄監視活動事業		所属部局	市民部	単位番号	4090					
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	環境課	課長名	澤口政彦					
			所属担当	ごみ減量化推進担当	担当者名	深澤 肇					
基本政策	基本計画体系	IV	快適で心のかよいあう都市づくり	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目
政策		20	快適生活環境の整備	事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金						
施策		33	生活環境の保全								
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度)		法令根拠		南アルプス市不法投棄監視員設置要綱						
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 臨時職員(監視員)による、不法投棄の監視、指導及び市への報告、事前防止の啓発活動、廃棄物の処理等に携わる事業。			事業費の主な内訳 (26年度 決算見込)							
				項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)				
				臨時職員賃金	2,664	自動車リサイクル負担金	0				
				消耗品	110						
				修繕費	0						
			手数料	876							
			機械及び車輛借り上げ	54	計	3,704					

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 活動		⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	
26年度活動内容	市内全域、特に山間部を中心とした監視パトロール、不法投棄物の収集、事前の予防の啓発・指導を行う。	⇒	名称	単位
27年度活動予定	市内全域、特に山間部を中心とした監視パトロール、不法投棄物の収集、事前の予防の啓発・指導を行う。		ア収集地区	地区
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等		⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	
不法投棄監視員 地域の環境保全			名称	単位
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)		⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	
不法投棄箇所の撲滅 不法投棄の予防			名称	単位
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)		⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	
不法投棄の撲滅			名称	単位
			ア不法投棄重点箇所	箇所

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	24年度 (決算・実績)	25年度 (決算・実績)	26年度 (決算見込・実績)	27年度 (予算・目標)	28年度 (計画・目標)	29年度 (計画・目標)	最終年度 (トータルコスト・目標)
			千円							
		国庫支出金	千円							
		県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円	60	203	42	168	42		
		一般財源	千円	3,286	4,920	3,662	4,068	4,200		
		事業費計(A)	千円	3,346	5,123	3,704	4,236	4,242	0	0
	人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	2	2		
		延べ業務時間	時間	400	400	400	400	400		
		人件費計(B)	千円	1,820	1,820	1,820	1,820	1,820	0	0
		(A)+(B)	千円	5,166	6,943	5,524	6,056	6,062	0	0
	活動指標	ア地区		6.0	6.0	6.0	6.0	6.0		
	対象指標	ア人		4.0	4.0	4.0	4.0	4.0		
	成果指標	アkg		31,275.0	11,351.0	11,000.0	10,000.0	10,000.0		
	上位成果指標	ア箇所		24.0	24.0	24.0	24.0	24.0		

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	平成16年度より、市内の不法投棄の撲滅のため実施している。また、不法投棄は犯罪であるため、警察・県とも連携をとっている。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	不法投棄の処理量は減少している。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	平成23年7月からデジタル放送に完全移行してからのテレビの不法投棄への心配が議員よりあった。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	不法投棄の予防・発見・収集の事業である。市内パトロール強化を図っている。
③ H 26年度に実施した改革改善の内容	市内全域、特に山間部のパトロールを強化した。

事務事業名	不法投棄監視活動事業	所属部	市民部	所属課	環境課
-------	------------	-----	-----	-----	-----

## 2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 不法投棄物の減少が図られる事業である。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 不法投棄については、国・県・市の全てが取り組み、撲滅すべき犯罪である。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 不法投棄を減少・撲滅をめざす目的でパトロールを実施しており、不法投棄は減少してきている、継続することは必要である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後、工夫や努力をする事で、事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 日数、時間帯を考慮し、時差パトロールについても検討していく必要がある。 ・外部委託が可能であれば、仕様の中での対応が可能となる。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることができるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input checked="" type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input type="checkbox"/> 類似事務事業がない
効率性 評価	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 不法投棄については、市としても予防等を考慮しながら取組まなければならない。 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 環境の悪化。
	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 最低必要限度の事業費である。
公平性 評価	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 最低限度の事務量となっている。
	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 市内全域を対象としている。

## 3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	緊急雇用によるパトロールが平成24年度で終了することもあり、この事業での臨時的雇用によって巡回パトロールを増やし、年間を通じて対応する。

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果) <input type="checkbox"/> 終了	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について ① 不法投棄については、国・県・市が一体となって取り組む事業であり、この事業については、重点的に対応する。 ② 臨時職員の増員 ③ 外部委託の検討																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 ① 予算の確保 ② ③	(5) 事務事業優先度評価結果 平成26年度 <table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td> <td>⑧</td> </tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td> <td>⑥</td> </tr> </table>	成果優先度評価結果	⑧	コスト削減優先度評価結果	⑥																	
成果優先度評価結果	⑧																					
コスト削減優先度評価結果	⑥																					